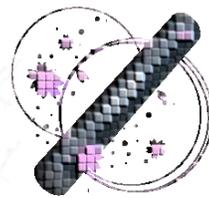


令和元年度 第46回生

卒業おめでとう



熊本県立人吉高等学校

五木分校ニュース

卒業特別号
令和2年3月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校



五木分校ホームページ
QRコード

今年は、男子4名、女子2名、計6名の卒業生を送り出すことになりました。
3年間よく学び、頑張ってきました。6名の今後の活躍に期待します！

卒業生の言葉

内谷 武留



私が五木分校に入学して良かったと思えることは二つあります。

一つ目は、協力して物事をやり遂げることの大切さを学んだことです。私はこれまで人と関わることを極力避けて学校行事等にはあまり参加してきませんでした。そんな私が分校に入学してから少しずつ人と関わるできるようになりました。協力して何かに取り組み、達成感を共有できる喜びを知り、これからもこういう機会を大事にしようと思いました。

二つ目は五木分校で出会った人達とたくさんの思い出を作ることができたことです。3年間みんなと過ごした日々はいろんな意味で忘れられない思い出です。そんな日々を共に過ごしたみんなと毎日会えなくなるのは少し寂しいです。4月になると新生が入学し、在校生のみんなは上級生になります。最初はうまくみんなをまとめることは難しいかもしれませんが、頑張ってください。私も新しいステージで頑張ります。それでは皆さんまた会いましょう。3年間ありがとうございました。

吉川 典志



私は、五木分校に入学していろいろなことを学びました。3年間でできるようになったこともたくさん増えました。そんな私が後輩のみんなに願うことが二つあります。

一つ目は、何事に対しても自ら考えて行動することができるようになって欲しいということです。私は、1年生の時は先輩に頼ってばかりで、何事に対しても先生からの指示が出るまで行動していませんでした。しかし、2年生、3年生と学年が上がるにつれて、私も自ら考えて行動できるようになりました。だから、後輩のみんなにも、自分で考えて行動できるようになって欲しいと思います。

二つ目は、部活動を頑張りたいということです。私はバドミントン部の主将になりましたが、あまり良い成績が残せませんでした。来年はまず人吉球磨地区大会での試合で勝って、高校総体では1試合でも多く勝ち進んで欲しいです。

また、来年は1、2年生の皆さんも一つ学年が上がるので、自覚を持って新1年生を引っ張って行って欲しいです。今までありがとうございました。

平岡 翔也



私が五木分校で学んだことは他者と協力して物事に取り組むことの大切さです。私は2年生の時のTSの授業で、みんなと協力して作業すれば早く終わるということを改めて感じました。職場でも大切だと思うのでしっかりと覚えておきたいと思っています。後輩たちに頑張りたいことは新入生が入ってくるので先輩らしく落ち着いた学校生活を送って欲しいです。これから私は職場でうまくやっていき、自立して一人でも生活できるようになっていきたいです。

柳川 賢佑



私はこの3年間で学んだことはたくさんありますが、特に成長したことは、自分に自信を持つことだと思います。進路について悩んでいる時に、自分のやりたいこと、目標に向かって努力したところ、目標を達成できたという経験から自分の気持ちを受け入れることで、必ず自分にもできるのだと分かりました。後輩たちも迷った時は自分を信じて頑張りたいと思います。私もこれからあと2年間看護学校で勉強し、また新しい自分の目標に向かって頑張りたいと思います。

椎葉 美侑



私が学校で学んできたことは、何事にも自分から進んで行動することです。分校は人数が少ないということもあり、やらなくてはいけないことがたくさんあって大変でした。しかし、3年生になり、私たちが後輩達を引っ張り、皆のお手本となるように自分から進んで行動するのも苦はありませんでした。1、2年生の皆さんも自分から進んで行動することを心がけて、春から入学してくる新1年生のお手本になれるように頑張ってください。

早田 楓華



私が分校で学んだことは協力し合うことです。みんなで一つの目標に向かって辛い時でも成功させるために協力し合うことを合同運動会で学びました。だから、後輩たちには常に周りの人や相手のことを考え協力し合うことを大切にしたいと思っています。私はこれから社会人になります。もう今までのように助けられたり、全てを教えられるわけではないので、背負わなければならない責任が大きくなり甘えることはできないと思うため、自分で努力し、仕事を頑張りたいです。

「五木分校を踏み台」に次の舞台へ

校長 光永 幸生

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様におかれましては、お喜びも一入と存じます。お子様の今後の更なる飛躍をお祈り申し上げます。さて、皆さんはそれぞれの人生のストーリーを描いていきますか？人生のストーリーというのは「この仕事に就く」という単純なことではなく、こんなライフスタイルにしたいという考えを持っていますか？どういふことで社会貢献をしたいですか？という問いです。言い換えれば「どんな役を演じますか？」ともなるでしょう。劇作家の平田オリザは「人間は演じる生き物です。生きるという事は演じることであり、人はうまく演じきれたときに、生きてきた充実感を得るのです。」と言っています。皆さんが演じる役は何なのか、そのヒントをこの五木分校で見つけることができたでしょうか？つまり五木分校はこれからの舞台の踏み台であるべきところで、そこでカーテンコールに応えたり、エンドロールが流れたりはいしません。皆さんは、これから社会の荒波にもまれ、辛く厳しいことも多々あると思います。そのようなストーリーの中でも、五木分校での貴重な出会い、体験を糧に、生きがいを見つけて、きついことも楽しみと捉え、笑顔で人生という舞台でいるいろいろな役を演じてください。それぞれのストーリーを楽しみにしています。

「一日一歩」

副校長 村上 秀一

ご卒業おめでとうございます。五木分校で過ごした日々は、人生の大きな財産です。楽しかったことばかりではなく、辛く苦しかったこともあるでしょうが、決して忘れられない思い出を作れたことと思います。本校の卒業生であることに誇りと自信を持ち、胸を張って巣立っていかってください。

卒業という大きな節目を迎え、四月からはまったく違う環境に身を置くこととなります。私が皆さんを見て、思い出す曲があります。それは、歌手・水前寺清子さんの代表曲の一つである「三百六十五歩のマーチ」という曲です。昭和四十年代の高度経済成長の時代にマッチし、累計でミリオンセラーとなりました。その歌詞の中に「一日一歩 三日で三歩 三歩進んで二歩さがる」というフレーズがあります。人生を励まして、パンチの効いた行進曲風のものでありますが、文字どおり一日一歩ずつ歩み続けることの大切さを教えてくれます。いろいろと考えさせられます。年齢を重ねて意識することは、「人生は一度」ということです。そして、人生はすばらしいものだということ。夢を持って、焦ることなく少しづつ前へ進んでいくこと。皆さんのこれからの人生に幸多きことを心よりお祈りします。

「将来の『地域のリーダー』として期待」

教頭 伊藤 博

ご卒業おめでとうございます。思い起こせば、みなさんに出会って一年になります。思い起こせば、少人数の学校で心配でしたが、三年生全員が最高学年としての雰囲気を出し、リーダーシップを発揮して、下級生を導いていました。特に合同運動会では、三人ずつに分かれて赤団、白団をリードして練習を行なってくれました。当日は雨の降る運動会となりましたが、雨を吹き飛ばすほどの元気で成功に導きました。毎月のあいさつ運動では、三年生ほぼ全員が参加して、五木村に元気を与える早朝の時間となりました。

みなさんは、これから社会人、また上級学校へと進みます。近い将来多くの地域で少子高齢化が進み、確実に人口減少に拍車がかかっていると予測されており、村や町の存続も危ぶまれています。この人吉球磨地区も例外ではありません。そのようななかで、みなさんの存在はとても重要です。どうかこの風光明媚で歴史の里、人吉球磨を盛り上げて、発展させていってほしいと思います。そのために、地域の伝統や文化の理解に努め、地域に貢献していく人材となり、将来五木分校で培ったリーダーシップを発揮してくれることを期待して、みなさんに贈る言葉といたします。また、元気でおいですることを楽しみにしています。

事務長 野内 昭孝

この度人吉高校五木分校を卒業される皆さん、御卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様や御家族の皆様におかれましては、お子様の御卒業誠にありがとうございます。在学中は本校教育活動に深い御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、急速に世の中の情報化が進んでいますが、皆さんが社会人として中心になって仕事をされている頃には半分の仕事にA1に奪われている時代が来ると言われています。私たちが取り巻く環境は、日々着実に変化しています。

皆さんは、そうした時代を生き抜く力の礎をこの学び舎で学んだことと思います。その一つ一つの学び・体験が必ずどこかで生きてきます。それらをフル活用しつなぎ合わせ、新たな環境でも柔軟な発想を持っていろいろなことにチャレンジし、生き生きと光り輝いてほしいと思います。この人吉高校五木分校で学ぶ皆さんと出会えたことに感謝するとともに、皆さんのこれからの活躍を心より祈念しています。

竹永 大 (三年担任・保健体育)

卒業おめでとう！ たった一度きりの人生、悔いなく楽しんでください。精一杯働いたら、精一杯遊びましょう。何事もアランが大切ですよ。あ、あの、大ぶんと、これからきつくと、君たちの前に様々な大きな壁や、山や、海や、そのような乗り越えることが困難なものに出会う時がくると思います。そういった困難を乗り越えられる人って天才でも、偉人でも、ましてや真面目な努力家でもないんだと思います。「じゃあ、どんな人だよっ！」その答えは「困難を乗り越えよう」と決めた人だと思えます。ちよっと躊躇したり、今は止めとこうかなって敬遠したりしても良いと思います。ただ、「やる」と決めたら徹底的にやるよー！ しない後悔より、失敗覚悟のチャレンジ！ 安心してくださいます、分校職員はそんな君たちをずっと応援しています！

石原 睦子 (三年副担任・理科)

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この一年間は三年生として、体育大会や文芸祭などの学校行事で最上級生として、二年生をリードしてくれましたね。四月からは新生活が待っていますね。新しい環境に飛び込むのは不安な多いことかと思えます。はじめからすべてできる人はいません。私はその人の「立場」が人を育てると思っています。三年生という立場が先輩として皆さんを成長させたように、四月からの「立場」がこれからの皆さんを成長させてくれるものだと思います。その場所を大切にしてください。簡単に辞めないでください。その場所が与える苦難もあなたを成長させる栄養です。そして将来「親」という立場になったときは、子どもと一緒に親として成長していきませんか。きつと子どもから学ぶことがたくさんあると思います。私も皆さんからたくさん学びました。ありがと。

緒方 悠吾 (国語)

卒業おめでとうございます。卒業後には楽しいことばかりではなく、苦しいこともあることではないでしょうか。君たちなら大丈夫。五木分校で培ったことを糧にして、様々なことを経験し、強い意志をもってこれにあたりつけてください。運命とは選択です。君たちのこれからの旅路に幸多からんことを！ 生きて、生きて、糧になれ！！

佐藤 喜美 (国語・芸術)

ご卒業おめでとうございます。活発な女子と静かな男子、そんな対照的な皆さんは男女仲が良く、お互いに助け合いながら、とうとう卒業を迎えましたね。表だってわからない頑張りや努力もきちんとできる皆さんは、これから進む未来も自分の居場所を見つけて上手にやっていると信じています。粘り強く、そして何事もすぐに諦めずに新たな場所でも力強く歩んでいってください。

高村 幹人 (地理歴史・公民)

「経験を賢く生かすならば、何事も無駄ではない」という名言があるが、ポイントは、色々な経験や体験「何を見出し、学び、そしてどう活かしたか(行動に移したか)」である。これからもそうであったように、「経験を賢く生かして、積極的に挑戦されるよう願う。」

小森田 親学 (数学・情報)

ご卒業おめでとうございます。いつも一生懸命な三年生のみなさんに魅力を感じていました。高校を卒業し、新たな進路へ進む皆さんには今より大きな試練があると思います。しかし社会に出れば人としての魅力が大事になってきます。みんなの魅力でこれからの人生を羽ばたいてください。

西岡 泰伸 (英語)

皆さんの学年は、入学当初より、極度に物静かな男子と活発なおしゃべりな女子という特徴のあるクラスでした。英語会話の授業で、相手を見つけて質問をする活動をやった時は、積極的な女子と教室の隅に固まっていた男子の対照的な姿が印象的でした。それでも、クラス全体としては何となくまとまっていた。これからは、それぞれの道を進むこととなりますが、男子は元気がよく、女子はもっと元気がよく頑張ってください。

中神 奈子 (家庭)

卒業おめでとうございます。卒業を迎えるまでさまざまな事があつたと思います。しかし、家族、友人、先生など多くの支えがあつて今があると思えます。感謝の気持ちを忘れず、これからも充実した日々を過ごしてください。皆さんの人生に幸あれ！！

永川 奈々 (看護教諭)

ご卒業おめでとうございます。この高校生活を通じ、みなさんが得た友人や皆さんを支えてくれた人々との絆、たくさんの思い出や学んだことは宝物となって、皆さんを支えてくれるものを信じています。夢と自分らしさの輝きを忘れず、元気に歩いていってください。

笠 路法 (事務)

五木分校を卒業される三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。三年生の皆さんは在学中も学校のリーダーとして、とても頼もしかったです。社会に出て、それぞれの形で活躍されることと思います。そんな皆さんが五木分校での学校生活の中で身につけたことを活かして活躍し、そのときに五木分校のことを思い出してくれたら、五木分校に携わることができた者の一人としてとても嬉しいです。頑張ってください！

井元 恵美 (技師)

ご卒業おめでとうございます。月日が経つのは早いもので、みなさんが三年前入学したのがつい先日のごとくに感じます。三年間を通じて一人一人の成長を見ることができて嬉しく思います。春からは進学・就職と新しい生活が始まり、環境が変わり不安になる事もあると思いますが、高校生活で培ったことを活かしてこれからも頑張ってください。みなさんのご活躍を心からお祈りします。

Raleigh Hooks (ALT)

Congratulations seniors (3年生)! おめでとう! It has been so great getting to know you! You have so much personality in your class, and you always made me smile! I'm going to miss you all, but I wish you the best of luck with everything in your futures! I know you'll do well because you're all so bright! - Raleigh ©
みなさんと知り合えて、とても楽しかったです。とても個性的なクラスで、いつも私を笑顔にしてくれました。みなさんがいなくなるのは寂しいですが、これからはしっかりと頑張ってください。きつとうまくいくと信じています。だって、みんな元気で賢いからです。